

事業所名： グループホーム武芸川あかね

作成日： 令和 6 年 2 月 15 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議での意見を出しやすくなるよう、事前に「ご意見」用紙などを送付し、参加者からのご意見が全員で共有できるようにする必要がある。	今後は、各委員の皆様よりご意見を出していただけるようにしていく。	評価委員様よりご提案等をいただき、ご案内時に「ご意見」用紙を送付させて頂く。	12 か月
2	5	職員一人ひとりが身体拘束に関する正しい知識を持ち、身体拘束がもたらす弊害の理解から、職員自らのケアに対して振り返り、抑制しない介護の実施をしていく必要がある。	職員ひとり一人が身体拘束をしないケアを心掛け、日々振り返り、次にかかしていけるようにしていく。	職員ひとり一人が本人の気持ちになり、危険を感じない限り拘束をしないケアに取り組んでいく。	12 か月
3	6	虐待防止のために、気づきチェックリストの活用の取り組むことで、虐待防止を常に意識していく必要がある。	本人を理解し、何が虐待に当たるのかを認識できるようにしていく。	職員それぞれが虐待に対するチェックを振り返り、お互いに意見が言いやすい職場にしていく。	12 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。